

手続きは簡単!!

## 「きふ・とも」の申込方法

### 手続き①

登録している32団体から応援したい団体を選びます。  
※詳細は広報ちとせ1月号号外、市ホームページ、北洋銀行千歳中央支店のPRコーナーなどをご覧ください。

### 手続き②

「本人の預金口座の通帳」と「口座届出印」を持参して、北洋銀行千歳中央支店の窓口に行きます。  
※千歳中央支店の預金口座がないときは、新規に口座を開設する必要があります。

### 手続き③

所定の用紙に記入して窓口へ提出してください。  
→これで手続きは完了です。  
※申込のあった口座から毎月一定の額(100円～)を自動で寄付します。  
※今年から寄付の期間が最大3年間となりました。

02

参加の仕方

## 寄付をする

### 定額自動寄付制度「きふ・とも」

「きふ・とも」は、福祉・教育・環境保全など、さまざまな分野で社会に貢献している市民活動団体などに寄付をして応援する制度です。

市民活動団体と市民の皆さんをつなぐ「100円から始まるあなたの社会貢献」として、平成22年に北洋銀行千歳中央支店と市の協働企画により誕生しました。

皆さんによる寄付は、活動資金が不足している市民活動団体を支援することにつながり、社会貢献活動のきっかけとなります。

## 地域に「寄付の文化」を広げたい

北洋銀行千歳中央支店 支店長 かんの のりゆき 菅野 範幸 さん (春日町)

3年目を迎えた「きふ・とも」制度。「志は高いけれど、資金が不足している市民活動団体を応援したい」という気持ちがあつたきっかけとなり、市と協働で始まった取組です。ほかのまちではあまり例がありません。そのため、より利用しやすい制度になるよう常に見直しを続けています。

これまでは寄付の期間が1年間であつたため、申込の手続きが毎年必要でした。寄付により応援したい気持ちがあつても、手続きが煩わしくてはその気持ちを無駄にしてしまいます。これを改善するため、今年から寄付の期間を最大で3年間としました。

また、昨年の12月、銀行の中に「きふ・とも」のPRコーナーをつくりました。制度の仕組みや登録団体の活動などを紹介しています。

千歳は新しく転入される方が多いまちです。PRを続けてたくさんの方に知っていただき、寄付の文化を広げることで地域に貢献していきたいですね。ぜひお気軽に窓口へお越しください。



## 活動を続ける私たちの「心」の支えです

千歳ひまわり号を走らせる会 事務局長 いとだ じゅんこ 糸田 純子 さん (日の出)

温泉に行きたい、美しい景色が見たい。私たちは、障がいのある方が気軽に参加できる旅行などを企画し、誰もがあたりまえに持つ夢をかなえる取組を続けています。

障がいのある方は普段家族と過ごす時間が長くなります。家族と離れて旅行に参加することは、行動の幅を広げ、人のつながりができるきっかけになります。

これまでにいただいた寄付は昨年の旅行費用の一部に活用しました。寄付は経済的な支えになっていますが、もちろん、私たちの活動を応援していただいているという精神的な支えにもなり、皆さんにはとても感謝しています。

障がいのある方の旅行には、たくさんボランティアが必要ですが、ボランティアの方は参加者と同額の費用を負担していますが、ボランティア活動を通して社会貢献をしたい方を育てることも、活動の目的のひとつと考えています。今後は、若い学生のボランティアなどの負担を下げるために寄付を活用させていただきたいと考えています。

